

農業経済学Ⅱ

科目ナンバー 8D204
専門 地域経済系 選択
2単位

玉 真之介

1. 授業の概要(ねらい)

私たちの日常生活に農産物や食品は毎日、欠くことができません。しかし、その農産物・食品の市場と流通は、いま、大きな転換点にあります。

多様化し変化する農産物・食品の市場と流通を理解することは、私たちが安全で安心できる生活を営む上で大事な知識となります。この授業は、テキストに基づいて精確な知識を身につけると共に、授業を通じて議論を行い、DP1に関する知識、技能、態度を習得します。

2. 授業の到達目標

1. 農産物・食品の市場と流通について、その組織や仕組みを説明できる。
2. 品目別の農産物における市場と流通の組織や仕組みを説明できる。
3. 農産物・食品に関する国際貿易や安全性の問題について説明できる。
4. 消費者として農産物・食品の消費に関する態度を行動で示せる。

3. 成績評価の方法および基準

毎回の小テスト(25%)、中間試験(25%)、期末試験(50%)、合計(100%)で評価します。
中間試験の結果はフィードバックして、改めて理解を深めます。

4. 教科書・参考文献

教科書
日本農業市場学会編 『農産物・食品の市場と流通』 筑波書房
ISBN978-4-8119-0549-5

5. 準備学修の内容

事前に、それぞれの週に行う教科書の章を熟読し、その内容について関心をもつ事項を調べる作業を90分程度行ってください。

授業後は、授業で配布したレジュメを見直し、ポイントとなる点について教科書を再読して、関心をもった事項を調べる作業を90分程度行ってください。

小レポートの宿題が出た場合には、なるべく早く取り組むようにしてください。

6. その他履修上の注意事項

7. 授業内容

- | | |
|--------|------------------------|
| 【第1回】 | イントロダクション:授業の課題と進め方 |
| 【第2回】 | 農産物・食品の市場と流通を見る視点(第1章) |
| 【第3回】 | 食品流通のしくみと価格形成(第2章) |
| 【第4回】 | 農産物・食品の流通機構(第3章) |
| 【第5回】 | 米の市場と流通(第4章) |
| 【第6回】 | 青果物の市場と流通(第5章) |
| 【第7回】 | 食肉の市場と流通(第7章) |
| 【第8回】 | これまでのまとめと中間テスト |
| 【第9回】 | 牛乳・乳製品の市場と流通(第8章) |
| 【第10回】 | 加工食品の市場と流通(第11章) |
| 【第11回】 | 農産物の国際貿易(第12章) |
| 【第12回】 | 食品の安全性(第13章) |
| 【第13回】 | 食品の物流管理と青果物(第14章) |
| 【第14回】 | 農産物・食品と環境・資源問題(第15章) |
| 【第15回】 | これまでのまとめと期末テスト |